



Do you like

some more

ENGLISH?



カレンダーのはなし①

1月から12月、覚えるのが大変!?月の名前の由来は?

中学1年の最初に、一週間の曜日や1月から12月の月の名前などの単語を覚えます。月の名前は、日本の暦でも、旧暦（太陰太陽暦）は睦月、如月、弥生・・・とそれぞれの呼び名（異名）がありましたが、明治6年にグレゴリオ暦（太陽暦）が採用されてからは、数字と月となりました。

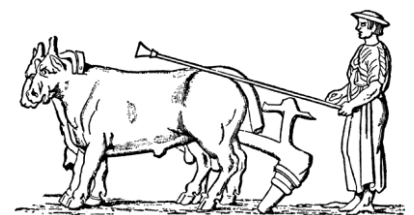
さて、英語の月の名前を憶えていて何か気が付いたことがないでしょうか? 9月から12月の4か月の語尾の“-ber”が共通していますね。September, October, November, December の Sept は7、Octo は8、Novem は9、Decem は10、とラテン語の数字を表し、それぞれ7番目の月、8番目の月、9番目の月、10番目の月という意味です。あしが8本のタコは octopus、八角形は octagon・・・8を示す oct が含まれていますよね。



でも・・・あれ? September は9月なのになぜ7番目?

まず、その謎を解くために、暦のもととなったローマ暦を見てみましょう。

古代ローマで、紀元前753年頃から紀元前713年頃まで使われていた暦をローマの建国王の名にちなんで「ロムルス暦」と言います。この暦では、月のサイクルと農耕シーズンを元に、1年は3月に始まり12月までの10か月（304日）でした。12月の最終日以降から翌年の3月までの農作業をしない約2か月は「死の季節」として、暦に数えられませんでした。また、古代では、1月、2月はどんな戦争も休戦期間となり、3月が戦闘行為の再開できる月でした。というわけで、この月が軍神マルス（Mars）にちなんで名づけられているのです。休戦期間に故郷に帰った戦士が、前線に帰る3月・・・辞書で march を調べてみてください。「行進」「進軍」という言葉が見つかるでしょう。



さて、この一年の始まりの 3月から数えると、9月は7番目 (sept) となりますね。

その後、ロムルスを継いだローマの二代目王ヌマ・ポンピリウスが、1年を12分割し、12月末から3月の間に2か月を加えました。これが、「ヌマ暦」と言われるものです。

語尾に-berがつく月は「数字+番目」と書きましたが、実は、ロムルス、ヌマ暦では、7月、8月の月名が Quintilis (5番目) Sextilis (6番目) となっています。(カレンダー表を参照してください)

ロムルス暦で、3月から6月は、神様にちなむ名前でした。そこにヌマ暦で1月、2月の神様が加わりました。つまり、1月から6月までが神様にちなむもの、7月から12月が数字となりました。

その後、紀元前46年、カレンダーの改革をしたのは当時執政官についたジュリアス・シーザーでした。彼は、古代エジプトの暦を参考に完全な太陽暦を全ローマに発布します。彼の名にちなんで紀元前44年に Quintilis が Iulius (July) に、さらに彼の後継者となったアウグストゥスの名にちなんで、紀元前8年に Sextilis が Augustus (August) になりました。
 (※July をユリウス、主神ユピテル、August をアウグストゥス、究極の神由来という説もあります) ここで月の名前は現在に近いものとなりました。暦の歴史では1582年にユリウス暦を改良したグレゴリオ暦が現在世界各国で用いられているものです。



ジュリアス・シーザー



ローマのカレンダーと英語の月



ロムルス暦 (約BC753~BC713)		
3	Martius	ローマ神話の軍神マルス (Mars) から。
4	Aprilis	ギリシア神話の女神アフロディテ (Aphrodite) に由来するとされる。また、Aprilis は“開く”の意味であり、つぼみが開き始めることに由来するとともにされる。
5	Maius	ローマ神話の豊穡の女神マイアス (Maius) からとされる。
6	I(J)unius	6月は古代ローマの結婚や出産の女神ジュノー (Juno) から。
7	Quintilis	5番目の月
8	Sextilis	6番目の月
9	September	7番目の月
10	October	8番目の月
11	November	9番目の月
12	December	10番目の月

ヌマ暦 (BC713頃~)		
1	I(J)anuarius	ローマ神話で“物事の始まりと終わり”をつかさどる神ヤヌス (Janus) から。
2	Februarius	この月に行われる古代ローマにおける清めの儀式 Februa から。
3	Martius	
4	Aprilis	
5	Maius	
6	I(J)unius	
7	Quintilis	
8	Sextilis	
9	September	
10	October	
11	November	
12	December	



「ユリウス暦 (BC45)		英語
1	I(J)anuarius	January
2	Februarius	February
3	Martius	March
4	Aprilis	April
5	Maius	May
6	I(J)unius	June
7	I(J)ulius	July
8	Augustus	August
9	September	September
10	October	October
11	November	November
12	December	December

古代ローマで使われていたラテン語から派生した月の名は、英語だけでなく、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語などひろくヨーロッパの言語に根付きました。では、月曜日、火曜日などの曜日はどうでしょう？次回は曜日と語源の話をお送りしたいと思います。



To be continued...